

令和5年度 全国学力調査分析 小松川第二中学校〈英語〉

1. 結果の概要

カテゴリー 内容(観点)	問題番号	設問項目	本校平均 (%)	都平均 (%)	全国平均 (%)
聞くこと	1(1)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	85.8	83.1	79.0
	1(2)	道案内の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	68.0	70.8	64.4
	1(3)	買物の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	62.7	57.2	49.8
	2	忘れ物に関する情報を得るために自動音声案内を聞き、最も適切な番号を選択する	72.2	70.4	61.1
	3	バーベキューパーティーについての説明を聞き、質問の答えとして最も適切なものを選択する	47.3	46.7	41.2
	4	水問題についての話を聞き、話し手の最も伝えたい内容を選択する	58.6	59.9	54.8
	聞くこと			65.8	64.7
読むこと	5(1)	ある状況を描写する英文を読み、その内容を最も適切に表しているグラフを選択する	62.1	61.4	56
	5(2)	事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する	74.6	70.2	64.5
	6	友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択する	47.3	44.1	35.9
	7(1)	図書館について書かれた英文を読み、文中の空所に入る適切な語句を選択する	53.8	65.6	59.8
	7(2)	図書館について書かれた英文を読み、その概要として最も適切なものを選択する	42.6	40	34.7
	8(1)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の最も伝えたい内容を選択する	60.4	62	56.1
	読むこと			56.8	57.2
書くこと	8(2)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く	23.1	25.2	19.5
	9(1)①	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる	46.2	48.5	40.4
	9(1)②	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる	30.2	27.4	20.9
	9(2)	メールの英文を依頼する表現に書き換える	34.3	36.9	29
	10	学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまどまりのある文章を書く	10.1	10.1	7.4
				28.8	29.6

2. 結果に対する課題と改善策

〈カテゴリー内容(観点)別の結果の課題と改善策〉

結果と課題

- ①情報を正確に聞き取り、概要と要点を的確に捉える
- ①説明文全体の内容を把握した上で、文と文との関係を正確に読み取る
②社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができる
- ①書き手の意見に対する自分の考えと理由をまとめ、書き表す
②英文の構造を理解して、場面に応じた正確な文を書き表す
③目的、場面、状況に応じて表現を使い分ける

改善策

- ①文章全体の内容を聞き取る際に、「事実」「具体例」「筆者の意見・主張」の3観点を特に意識しながら、正確に情報を聞き取ることができるように指導する。
- ①説明文全体の内容を正確に読み取るためには、まず各段落の内容を把握することが必要である。段落の内容を理解する上で要点となるのが接続詞となるので、その使い方を正しく理解できているか確認する。
②社会的な話題についての短い文章を読み取る際に、「事実」「具体例」「意見・主張」の3観点を意識しながら正確に情報を読み取ることができるよう指導する。
- ①授業の帯活動で質問に対する答えを3文で答えるという練習を毎回している。トピックとなる話題は日常生活で身近なものが多いが、時事問題や社会的な話題に関しても、自分の意見口頭で述べた後、正確な英文で書き表すことができるよう指導する。
②あらかじめ決まっている予定を表す「be going to」とその時に決めたことや自分の意思を表す「will」の違いを確認する。また3年間で学ぶ既習の文型や文法事項を再確認し、状況に応じて正しい文が書けるよう指導する。
③「You have to +動詞の原形」が「あなたは～する必要がある」という意味をもつことを理解し、それを相手に依頼する文「～してくれますか」に書き換えられるようにするためには、まず既習の助動詞の正しい意味を確認させることが必要である。